

令和6年度 体育科 授業改善推進プラン

大田区立北糀谷小学校

1 昨年度の授業改善推進プランの検証

(1) 成果

- ・どの学年も体育の学習に対する意欲・関心が高く、運動が好きな児童が多い。
- ・児童同士が考えながら運動をする授業が増え、励ましの声かけ等、豊かなかかわり合いが増えた。
- ・ICTを用いて自分の動きを確かめたり振り返ったりする機会が増えた。

(2) 課題

- ・体育の学習で体を動かす楽しさを児童は感じているが、運動の日常化につながっていない。
- ・保健の学習で学んだことを、日常生活や他教科で生かす実践力を伸ばしていく必要がある。
- ・ICT機器を活用して知識・技能を高めるとともに主体性を育み、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実をはかる工夫を考える必要がある。

2 体力テストの結果分析

① 低学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>・1年生は男女ともに「握力」の記録が全国平均を上回っている一方、それ以外の記録が下回っており、全ての運動に関する能力を底上げする必要がある。2年生男子は全体的に全国平均を上回っている一方、女子は「20mシャトルラン」の記録が平均を大きく下回り、全身持久力に課題がある。</p>	<p>・運動する上で、約束事を決めたり、友達と楽しんで取り組んだりすることができる。</p>	<p>・「体育の授業が楽しい」と感じている児童が多く、継続的に関心・意欲を高めることができている。</p>

② 中学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>・3年生は男女ともに「立ち幅跳び」、「ソフトボール投げ」の記録が全国平均を上回っている一方、「長座体前屈」、「上体起こし」の記録が伸び悩んでおり、筋持久力、柔軟性に課題がある。</p> <p>・4年生は男女ともに「長座体前屈」、「反復横跳び」の記録が全国平均を上回っている一方、「20mシャトルラン」、「50m走」の記録が伸び悩んでおり、スピード、全身持久力に課題がある。</p> <p>・保健面では、体を清潔に保ったり、生活環境を整えたりするために、自分がどうすればよいのか気付くことができている。</p>	<p>・運動する上で、約束事を決めたり、友達と協力して取り組んだりすることができる。</p> <p>・児童が工夫した動きやルール等を互いに評価し合えるかかわり合いを増やす必要がある。</p>	<p>・「体育の授業が楽しい」と感じている児童が多い。運動に対して、自分なりの課題意識をもたせることで、関心・意欲の向上につながっている。</p>

③ 高学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>・男女ともに「握力」、「長座体前屈」の記録が全国平均を上回っている一</p>	<p>・既存のゲームや与えられたルールに沿って、安全にゲー</p>	<p>・「体育の授業が楽しい」と感じている児童が多い。授業に</p>

<p>方、「50m走」の記録が伸び悩んでおり、スピードに課題がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保健面では、学習したことを日常生活の中で具体的にどう生かしていくのか考えさせる必要がある。 	<p>ムを進めることができている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分たちで、場やルールを工夫する力が育つように考える習慣を身に付ける必要がある。 	<p>友達とのかかわり合いを積極的に取り入れ、主体的に運動に取り組む力が育ってきている。</p>
---	---	--

3 授業改善のポイント（観点別）

(1) 低学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> ・健康に過ごしたり、安全に活動するために大切なことについて話し合ったりしながら、健康の保持増進と体力の向上について理解させる。休み時間に自ら進んで運動できるような活動を紹介することで、体を動かす習慣を身に付けさせる。 ・体力テストの結果をタブレット端末を用いて確認させ、自分の体力や技能が向上することに喜びを感じさせる。 ・中学年につながる動きを身に付けることができるよう、系統性を意識しながら場の設定や運動内容を精選し指導していく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・体の動かし方を考え、すすんで体を動かすことができる場を選択できるよう指導する。 ・自分の活動をきちんと振り返ることができるように、学習カードを活用させる。 ・友達とかかわることのよさを伝えるために、友達との動きのよさに気付かせる場面を多く設定する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・運動に親しみ、伸び伸びと体を動かす楽しさや心地良さを味わわせるために、みんなで楽しく学べる活動、多様な動きをつくる運動遊びや鬼遊びを工夫する。 ・児童同士の励ましの声かけを大切にさせ、全員が運動に対する意欲を高くもてるようにさせる。

(2) 中学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> ・安全に過ごすこと及び体を清潔に保つことや生活環境を整えるために自分のできることに気付かせ、実践する意欲をもたせる。 ・体力テストの結果をタブレット端末を用いて確認させ、自分の体力や技能が向上することに喜びを感じさせる。 ・記録が伸び悩んだ種目に関しては、授業の導入等で、感覚づくりの運動を取り入れ、継続的に体力向上に取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> ・友達とよいかかわり合いができるように、集団（チーム）で互いの動きについて話し合う時間を確保する。 ・自分の活動を振り返り、次の「めあて」が立てられるようにするために、学習カードの活用を推進する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日常的に運動に取り組む姿につなげるために、楽しさを体感できるように運動内容を精選する。 ・器械・器具を安全に使うことができるよう気を付けさせる。 ・学ぶ意欲をもたせるために、一人一人にめあてをもたせることができるよう学習カードを工夫する。

(3) 高学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none">・けがの処置の方法や対処の仕方ができるようになるために、実践的な学習を計画する。・リーフレットを用いて病気や薬物・アルコール等における正しい知識を習得させる。・体力テストの結果をタブレット端末を用いて確認させ、自分の体力や技能が向上することに喜びを感じさせる。・全体的な技能を高め、弱点の補強を目指して指導していく。特に敏捷性やスピードを高められるよう、効果的な動きの練習を学習内容の一部に取り入れ、年間を通して生涯にわたって体を動かすことの大切さを感じられるようにする。	<ul style="list-style-type: none">・ペアやグループでの活動を取り入れ、教え合いや学び合いを行いながら学習を進められる場面を多く設定する。・友達の動きの良さを見付けることができるようポイントを絞って指導する。・自分の課題を明確に意識させるために、タブレット端末を用いた学習カードを使って、めあてを立てたり自己評価による振り返りをさせたりする。	<ul style="list-style-type: none">・誰もが運動を楽しみ、達成感を味わうことができるように、運動計画・運動内容を考え実施していく。・全力で体を動かす楽しさを伝え、日常化につながるような授業を考える。・教具の正しい使い方を理解し、自分たちで準備・片づけ等をすすんで行うよう指導していく。・主体的に活動できるように学習カードを工夫し、一人一人が適切な自己の課題を見付け、技能を高められるよう指導していく。